



あやせ

主な記事

- ②国民年金保険免除申請・納付猶予制度
- ③健康だより
- ④夏休みは図書館においてよ
- ⑤みんなでプールに行こうよ



7月1日から始まる発掘調査に伴い、神崎遺跡の見学会を開催します。調査は、国指定史跡となっている同遺跡の公園整備

に向けた課題を検証するもので、整備前の最後の実施となります。この機会に、先人たちの息吹にふれてみませんか。

神崎遺跡の発掘調査見学会 先人たちの息吹にふれてみませんか

生涯学習課 ☎70・5637

発掘調査見学会

7月28日(日) ①8時30分～10時 ②10時30分～12時 ③13時～14時30分 ④15時～16時30分。定員各25人(抽選)。往復はがきに参加者氏名・住所・電話番号・希望時間帯を明記し、7月16日必着で同課(〒252-1119)2住所不要(へ郵送1枚のはがきで5人まで応募可)。結果は7月20日まで通知。市役所から送迎バスで移動し、車中では同遺跡の説明をします。現地では



▲前回の発掘調査見学会の様子

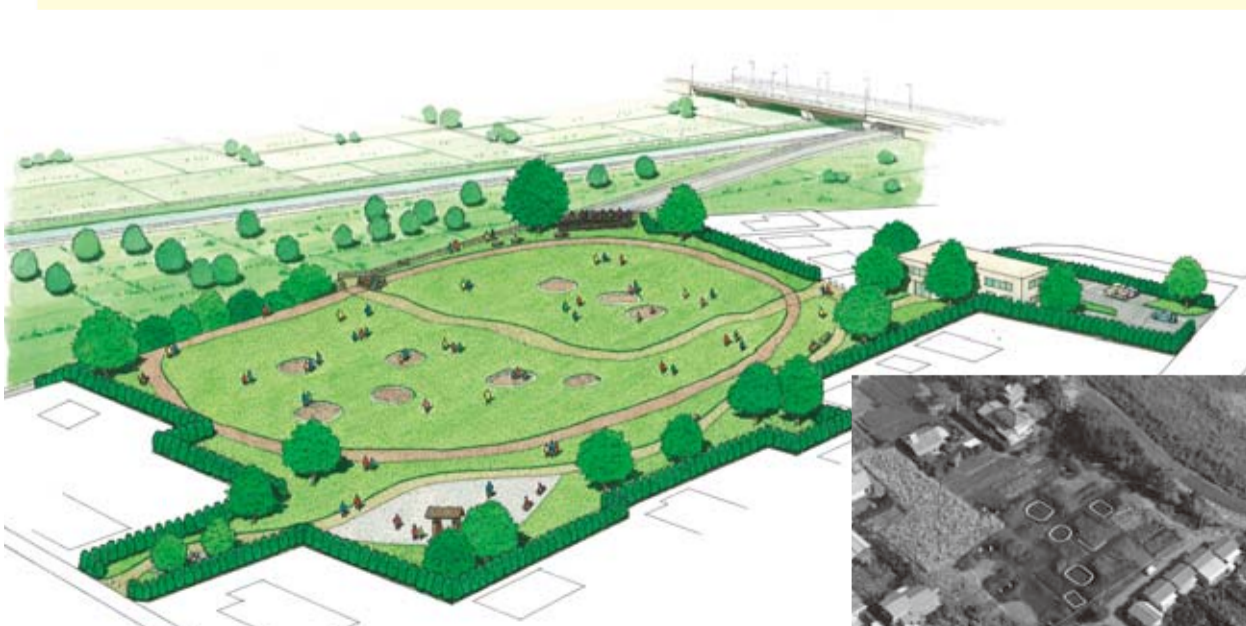


▲住居跡群イメージ図

昨年年度、公園整備に向けて、学識経験者や市民代表などからなる同遺跡保存整備計画策定委員会で、「遺跡の保存」「遺跡の活用」「公園としての活用」の三つの視点に基づき、基本計画をまとめました。引き続き、この基本計画を基に、歴史公園として27年度末の開園を目指し整備を進めていきます。

基本計画を策定 歴史公園として 整備

は、発掘調査中の住居跡などを見学します。天候によっては足場が悪くなることもあります。



▲歴史公園全体イメージ図

遺跡の概要

同遺跡は平成23年2月7日に国史跡に指定された弥生時代の環濠集落(周囲に溝を巡らした村)です。今から約1800年前に、愛知県東部から静岡県西部の人々が集団で移住してきた事実が明らかになったこと、環濠集落全体が残っている点が高く評価されています。



▲出土土器



◀全景(航空写真)

